

# 令和6年度 自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園 西光こども園

|                                                                                                              |                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1. 本園の教育・保育目標</b>                                                                                         |                                                                                   |
| 理念                                                                                                           | ・生かされているいのちにめざめともに育ちあう<br>・豊かな宗教的情操教育の中で、心身の調和的な発達を図り、一人ひとりの幼児が幸せな生活のできるいしずえを築く   |
| 目標                                                                                                           | 生命を大切に子どもを育てる<br>・まことに生きる（自立性）<br>・思いやりのある子（協調性）<br>・話を良く聞く子（自律性）<br>・仲良くする子（社会性） |
| <b>2. 評価項目</b>                                                                                               |                                                                                   |
| ① 担当をリーダーとし声を出し合いながら皆で考え話し合い確認をし共通理解をして、次に進むようにしていく。子ども達が遊びを通して自ら考え伝え行動する機会を増やす。                             |                                                                                   |
| ② 地域の方との関わり方を考え、子どもたちが生命の大切さを感じ、自分を大切に、相手も大切にできる心を培う。                                                        |                                                                                   |
| ③ 学ぶ心を忘れずに研修を通して学んだこと感じたことを皆で共有し保育や教育に生かす。                                                                   |                                                                                   |
| ④ 子ども達の育ちの経過をお互いに話し合いながら子どもの特徴をつかんで対応できるようにしていく。担当を中心に情報を共有し皆で育む。                                            |                                                                                   |
| ⑤ パソコンや保育材料、物を大切にすること等も含め保育環境の見直しを継続し、整えていく。                                                                 |                                                                                   |
| <b>3. 評価項目の達成及び取り組み状況（自己評価）</b>                                                                              |                                                                                   |
| ① 担当をリーダーとし自ら発信し共通理解をすることが遅いと感じた。まだ大丈夫ではなく早めに発信していく気持ちを持つことが必要と感じた。子ども達が遊びを通して自ら考え行動することを友達と関わりあいながら行う姿があった。 |                                                                                   |
| ② 地域の方とはなかなか触れ合うことが少なかった。生命の大切さはいろんな機会を捉えて伝えている。                                                             |                                                                                   |
| ③ 研修は復命をして感じたことを伝えながら学んでいる。お互いに聞きあうことで自分のものとして活かしていくよう心掛けている。                                                |                                                                                   |
| ④ 市や療育関係、リハビリ関係、医療機関や保護者等と話をして情報交換や対応の仕方等を学んでいる。対応は難しいが話をして伝えることで気づきがあった。                                    |                                                                                   |
| ⑤ パソコンや保育材料の使い方、物を大切にすること等保育環境の見直しを引き続き行っている。水を出しっぱなしにして使うのではなく不用の時は止める等の使い方も改めて見直した。                        |                                                                                   |
| <b>4. 来年度、重点的に取り組む目標・計画</b>                                                                                  |                                                                                   |
| 1 HP やインスタグラムの充実                                                                                             |                                                                                   |
| 2 ICT 化で負担軽減をしているがパソコンに触れる時間を考えながら心がけスムーズに活用できるようにしていく                                                       |                                                                                   |
| 3 子どもとの関わり、職員間や保護者とのコミュニケーションをより心がけ互いにより声をかけたり関わりやすい環境にする。                                                   |                                                                                   |
| 4 地域とのかかわり、生命のつながりなど改めて感じとり、自然に触れながら生かされている生命を大切に思う心を養う。                                                     |                                                                                   |
| 5 興味・関心に気付き、安心・安全に保育・教育に生かしていけるよう、メリハリに気を付けて日々活力をもてるように努める。                                                  |                                                                                   |